

当社は、JAPICの動物実験実施施設認証を取得しています

パーキンソン病モデル

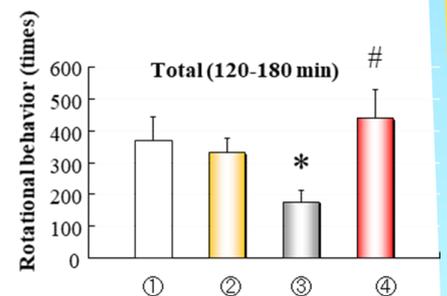
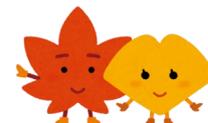
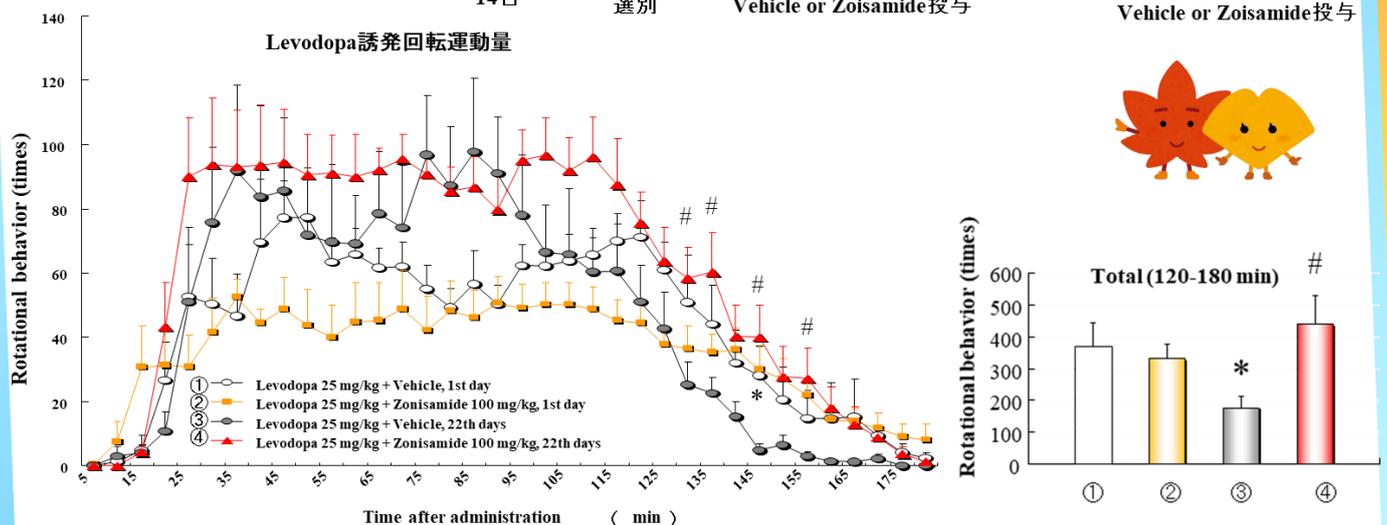
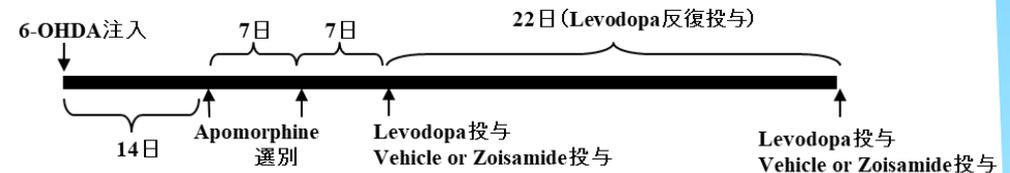
パーキンソン病は、主に脳内にある中脳黒質に異常なたんぱく質が蓄積することで神経細胞が減り、それが原因でドーパミン生成が減少し、運動機能を担う脳の一部が機能低下することで発症します。神経変性疾患の中ではアルツハイマー病の次に患者が多い神経難病であり、今回はこのパーキンソン病モデルについてご紹介いたします。また、パーキンソン病治療薬であるレボドパ製剤の投与によって生じるジスキネジアの評価についても併せてご紹介いたします。

6-OHDAの内側前脳束注入モデル

<使用動物>

動物種:ラット
性別:雄

<試験スケジュール>

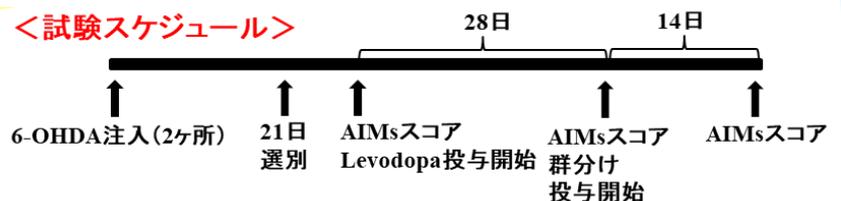


ジスキネジアモデル

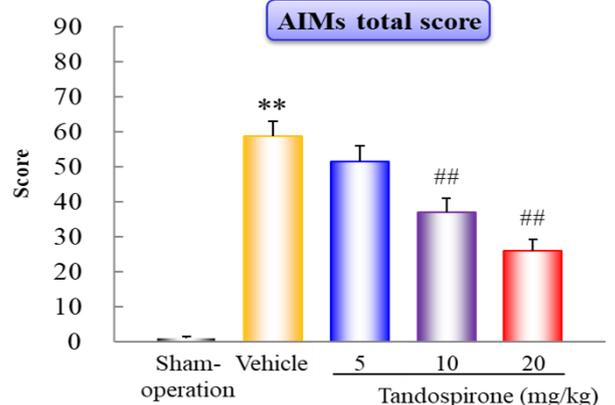
<使用動物>

動物種:ラット
性別:雌

<試験スケジュール>



項目	観察内容	スコア
A	Locomotive AIMs: 障害反対側への回転行動	スコア
	全くなし	0
	30秒未満発現	1
	30秒以上発現	2
	常時発現するが、音刺激等により消失	3
常時発現し、音刺激等でも消失しない	4	
B	Limb AIMs: 障害反対側前肢の不随意的曲げ伸ばしや、掌の開閉、手首の上下、舞蹈病様の振え、ジストニア様の硬直。	
C	Axial AIMs: 障害反対側へ上半身・首をねじり、バランスを崩して倒れる。あるいは、その不安定な姿勢を維持し続ける。	
D	Orolingual AIMs: 舌をガクガクさせる(不随意運動)。舌を前方へ激しく出す。	



Levodopa 投与後 20分間隔で投与後 180分まで各項目(A~D)を観察

展示会のお知らせ

「BioJapan2023」

期間：2023年10月11日（水）～13日（金）

会場：パシフィコ横浜 ブース番号：B-65

世界で最も歴史のあるバイオテクノロジー展「BioJapan」に出展予定です。
是非お立ち寄りください！



第9回「日本先進医工学ブタ研究会」研究集会のお知らせ

【日時】 2023年11月24日（金）午後1時 ～ 25日（土）正午

【会場】 東レ総合研修センター（静岡県三島市）

【テーマ】 ブタを用いた研究から開発へのアプローチ



「外挿性」「トランスレーショナルリサーチ」をキーワードに開催いたします。

研究会会長／大西 彰（日本大学）

当番世話人／狩野真由美（株式会社日本バイオリサーチセンター）

演題申し込みは、下記HPよりお願いします。
<http://ikougakubuta.sakura.ne.jp/index.html>

実験動物としてのブタの利用方法・状況がよく勉強できる研究会です！

第11回 オンラインセミナーのご案内

この度、認知機能障害をテーマにした「無料のオンラインセミナー」を下記の通り配信いたします。本セミナーが皆様のご研究のお役に立ていただければ幸いです。是非ご視聴ください！

■2023年10月26日（木） 15：00～16：00（予定）

■2023年10月27日（金） 12：00～13：00（予定）

テーマ「NBRの認知機能障害モデルのご紹介」



〈セミナー概要〉

認知機能障害はアルツハイマー病型認知症をはじめ、多くの疾患でみられる症状ですが、そのメカニズムは多様であり、病態解明や治療薬の開発は十分には進んでおりません。これまで認知機能評価のためのモデル動物が多く開発されており、モデル動物の認知機能は行動学的検査により評価されてきました。今回のセミナーでは、各種の認知機能評価に関わるモデル動物として、①加齢に伴う認知機能低下モデル、②アルツハイマー病モデル、③アルツハイマー病以外の認知機能の低下に伴う神経変性疾患モデルの特徴や、これらのモデル動物における行動学検査の結果等を、弊社の背景データを元にご紹介いたします。また、現在取り組んでいるモデル動物についてもご紹介いたします。

会 場 ： 当社Web 展示会場 ウェビナーから録画配信